

あおぞら

但東分館としょかんだより
2019年9月号(第138号)



「東井義雄コーナー」開設しました



図書館但東分館は、日本のペスタロッチと呼ばれた豊岡市但東町出身の教育者東井義雄の記念館と併設されています。記念館には、全国各地から生涯を教育に捧げ「いのちの教育」を実践した東井義雄の足跡を慕って多くの方が来館されます。但東分館では、いま再び東井義雄の教育観を身近に感じ、その言葉と出会っていただきたくて、「東井義雄コーナー」を開設しました。どうぞ、ご利用ください。

東井義雄(とうい よしお)

1912(明治45)年、豊岡市但東町東光寺に生まれる。1932(昭和7)年、姫路師範学校を卒業し豊岡尋常高等小学校に着任。以後「いのちの教育」「村を育てる学力」の探求、実践に尽力する。1959(昭和34)年、「ペスタロッチ賞」(広島大)、1971(昭和46)年、「教育功労賞」(文部省)、1982(昭和57)年、「勲五等双光旭日章」等を受賞。



所蔵図書の一部

- ・『拝まない者もおがまれている』東井 義雄//著 光雲社 K26/184/ト
- ・『いのちの根を育てる学力』東井 義雄//著 国土社 K26/370/ト
- ・『村を育てる学力』東井 義雄//著 明治図書出版 K26/370/ト
- ・『東井義雄「こころ」の教え』東井 義雄//著 佼成出版社 K26/370/ト
- ・『東井義雄「いのち」の教え』東井 義雄//著 佼成出版社 K26/370/ト

豊岡市立図書館 但東分館(但東市民センター1階)

〒668-0393 豊岡市但東町出合 150

TEL 0796-21-9036 FAX 0796-54-1025

図書館ホームページアドレス

<http://lib.city.toyooka.lg.jp>



スマホサイト



Facebook



【今月のテーマ展】

【一般】

人生100年時代を生きる



健康寿命が延び、人生100年という長寿社会を迎えようとしています。

複雑になっていくライフステージをどう生きていけばいいのか。充実した人生を生きるにはどうすればいいのか。健康問題や社会との関わり方、能力やスキルの学び方やお金のことなど「学ぶ・働く・引退後」といったこれまでの人生設計の見直しが必要になってきています。

今月は人生100年時代を安心して元気にいきいきと生きるのに参考になりそうな本を集めてみました。ぜひ、ご利用ください。

- 『人生百年私の工夫』 367.7/ヒノ
日野原 重明//著
- 『荻原博子のグレート老後』 591/杵
荻原 博子//著
- 『百歳の力』 728.2/ツバ
篠田 桃紅//著
- 『終わった人』 F/好
内館 牧子//著



【児童】

♪ スポーツって楽しい ♪

運動会の季節がやってきました。リレーに玉入れ、つな引きなど、得意な人もそうでない人も、つついからだを動かしたくなるような本を集めました。サッカーや野球など、いろいろなスポーツの本もぜひどうぞ！

- 『とんぼのうんどうかい』 E/カコ
かこ さとし//作・絵
- 『ホームランを打ったことのない君に』
E/ハセ 長谷川 集平//作
- 『ボールのまじゅつしウィリー』 E/ブラ
アンソニー・ブラウン//作
- 『よーいどん!』 E/ムラ
中川 ひろたか//文・村上 康成//絵



新着図書よりピックアップ



『時間(とき)の花束』

幸せな出逢いに包まれて』

三浦 百恵//著



真摯に向き合った手づくりの時間が、人生を豊かに彩ることを教えてくれる。三浦百恵のキルト作品集。人を思う愛に満ちあふれた作品を多数紹介する。キルトづくりの舞台裏のストーリーも掲載。

『ぱくりぱくられし』

木皿 泉//著



「木皿ドラマ」から名セリフを引きつつ、その創作の秘密、影響を受けた作品などを綴る。『scripta』連載を単行本化。『産経新聞』連載の「嘘のない青い空」、ラジオドラマ「け・へら・へら」のシナリオも収録。

『ひとすじの光』

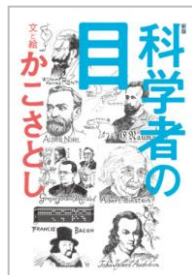
ウォルター・ウィック//文・写真



すべての物質は原子でできている。では、光とはなにか？なにでできているのか？白熱光、光の屈折、分光スペクトル、太陽…。驚きに満ちた光について、視覚的にわかりやすく紹介する。

『科学者の目』

かこ さとし//文と絵



すぐれた業績を残した科学者の〈目〉とは。絵本作家かこさとしが、工学博士としての豊かな科学知識を生かして書き上げた科学者の伝記集。ニコラス・コペルニクス、木村栄ら、人類のあゆみに不滅の灯をともした41人を収録。

♪♪本の中から飛び出そう♪♪

『月の満ちかけをながめよう』 森 雅之//イラスト 相馬 充//監修

(誠文堂新光社) 446/ツキ

月は、昔はとても重要な役割を与えられていました。それは、^{たいいんれき}「太陰暦」というカレンダーとしての役割です。そのため、月を見れば何日ごろかというのが分かったのです。

この本では、月の満ちかけを順番にたどり、さらに月のなりたちやしくみなどをイラストとともに紹介しています。満月はどのくらい明るいかなど、知っているようで知らない月の姿をのぞいてみませんか。児童書ですが、大人でも十分に楽しめる一冊です。



但東分館 図書館カレンダー



開館時間 10:00~18:00

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 休館日	4	5	6	7
8	9	10 休館日	11	12 えほんはともだち	13	14
15	16 休館日	17 休館日	18	19	20	21 おはなしのもり
22	23 休館日	24 休館日	25	26	27	28
29	30 図書整理日					



日	月	火	水	木	金	土
		1 休館日	2	3	4	5
6	7	8 休館日	9	10 えほんはともだち	11	12
13	14 休館日	15 休館日	16	17	18	19 おはなしのもり
20	21	22 休館日	23	24	25	26
27	28	29 休館日	30	31 図書整理日		

行事案内

●えほんはともだち

絵本の読み聞かせ
日にち：9月12日（木）、
10月10日（木）
時間：10:30~
場所：但東子育てセンター
対象：乳幼児と保護者

●おはなしのもり

絵本の読み聞かせと工作
（季節の工作）
日にち：9月21日（土）、
10月19日（土）
時間：10:30~
場所：但東市民センター
控室（2階）
対象：幼児・児童

9月の工作は
「そらとぶロケット」
です！

